

○発行日：令和6年1月15日(月)  
○発行：東京都合気道連盟  
〒162-0056  
東京都新宿区若松町17番18号  
(公財)合気会内  
電話：03-6457-3315  
FAX：03-6457-3317  
e-mail：info@tokyo-aikido.com  
https://www.tokyo-aikido.com/  
発行人：藤城 清次郎  
編集責任者：美濃部 智子

# 合気道

道主植芝守央

東京都合気道連盟広報



## 演武大会開催！

令和5年度演武大会開会式



年頭のご挨拶	2	新規加盟団体紹介	5
全国合気道指導者研修会報告	2	三鷹市合気道連盟第40回記念演武会	6
臨時評議員会の報告	3	加盟団体紹介	6
就任のご挨拶	3	全国高等学校合気道連盟演武大会	7
令和五年度初心者指導法講習会の報告	3	生涯スポーツ功労者(文部科学大臣)表彰を受けて	7
初心者指導法講習会感想	3	主要行事予定	7
令和五年度東京都合気道演武大会	4	編集後記	7
日本武道協議会少年少女錬成会優良団体表彰	5		

年頭のご挨拶



東京都合気道連盟

理事長 藤城 清次郎

皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

日頃、植芝守央道主はじめ(公財)合気会本部道場指導部、全日本合気道連盟、会員、役員の皆様には都連の活動にご指導ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

多くの会員の皆様と共に新年を迎えることが出来ました。偏に植芝守央道主はじめ東京都(公財)東京都体育協会、(公財)東京都スポーツ文化事業団等々多くの皆様のご指導、ご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年の東京都合気道連盟(以下都連)の演武大会は四年振りの開催でした。役員の皆さんの緻密な準備、当日の百数十名名のサポートスタッフによるご尽力で事前にかけていた長いブランクによる不安は杞憂に終わり大成功でした。コロナ禍前を凌ぐ八四団体、一千名超の参加者を数えました。心より感謝申し上げます。

さて、昨年の年頭のご挨拶でも「都連の役員の出選」について述べさせて頂きましたが、

四月の評議員会には具体的な選出方法をご提示できる予定です。

さて、昨年十二月、何かとご多忙な師走の折、評議員の皆様には臨時評議員会(オンライン)の開催にご協力を戴き感謝申し上げます。退任理事の補充につきご提案致したところ十二月十五日の評議の結果、荒川合気会所属の植田純子氏の理事選任がなされ、翌十六日理事長の決裁が行われ、即日就任が認められました。任期は規約により前任者の残余の期間、令和六年度末迄となります。

さて、今年度も残すところ三ヶ月となり、年度末迄には、主管する広域合同稽古、東京武道館杯演武発表会、地域社会(足立区)合気道指導者研修会が開催されます。又、二月には、都連主催の少年部指導法講習会も開催されます。多くの会員の皆様のご参加を熱望するところです。

今年九月には、四年に一度の国際合気道大会がここ東京で開催されます。又、令和七年度は都連創立四十周年記念の年になります。既に昨年創立四十周年準備委員会が発足し準備に入っております。

本年も皆様と共に、合気道を通じ、心と身体の錬成と会員相互交流の場を多く提供していきたいと思っております。東京都(公財)合気会はじめ関係諸機関と緊密な連携をとり運営する所存です。

年頭にあたり、皆様のご健勝、ご発展を祈念し、本年もご支援ご指導、ご鞭撻をお願いし年頭のご挨拶と致します。

全国合気道指導者研修会報告

令和五年十一月三日(金・祝)五日(日)までの三日間、千葉県勝浦市の日本武道館研修センターにおいて第十一回全国合気道指導者研修会が行われた。本研修会は合気道の指導にあたる中学校・高校教員および都道府県連盟推薦の指導者が、合気道の指導法に関する実技と講義を受け、中学校における合気道の指導についての理解を深めることを狙いとしたもので、都連からは藤城清次郎東京都合気道連盟理事長、大田勤同連盟副理事長、井阪有一同連盟理事三名が参加した。

初日、開講式では(公財)合気会理事長 植芝守央道主から開会のお言葉をいただき、続いて植芝充央合気道本部道場長から合気道の歴史の解説、合気道の体捌き基本技へのつながりについて稽古をいただいた。その後、「中学校授業への導入について」では、金澤威合気道本部道場指導部師範より実際の授業内容となる礼法・構え・体捌き・後ろ受け身・角落しについての指導法やポイントについての指導をいただいた。

第二日目午前は、学校から地元指導者に支援要請があった場合への対応ということでグループディスカッションがあり、最後に各グループで発表が行われた。合気道の楽しさをどう知ってもらおうかというものから、授業であるから学習指導要領(「合



気道指導の手引き)に沿ったものがあるべき、柔道のように学校指導にあたるべきの講習会・認定資格を設けては等の意見が出された。午後の「スポーツ心理学からみる運動指導のつかみどころ」においては、講師の園部先生から、モチベーションの解説およびコーチングにおける四つのアプローチ、指示・質問・提案・委譲(後者ほど生徒が考える度合いが大きくなる)の講義を受け、それを聞いたコーチングのグループワークを行った。続いて、教員の先生、日野皓正合気道本部道場指導部師範、梅津翔同指導員、中村仁美同指導員により、実際の授業の3事例、①教員単独の授業、②外部指導者の授業、③両方がいる授業について実技を交えた(受講者が生徒となつて)ご紹介をいただいた。

最終日は、「学校授業における事例報告」ということで、実際に合気道の授業をされた先生方から事例の報告をいただいた。講義の最後に、林典夫(公財)合気会常務理事から「何より現場の先生方とよく話し合って進めることが大事」とのお言葉があった。その後、閉講式・修了書授与が行われ三日間は終了した。(記・井阪)

写真出典：公益財団法人合気会(公財)Twitter(現X) ※合気会より許可をいただいて掲載

## 臨時評議員会の報告

七月の理事の中途退任による欠員補充のため、十二月上旬に加盟団体評議員各位にご協力いただき、オンラインで新理事選任の臨時評議員会が行われました。その結果、この度、植田純子様が新理事として選任されました。

植田純子理事は、現在、荒川合気会赤羽岩淵道場の道場長としてご活躍されています。令和七年度に迎える東京都合気道連盟創立四十周年の諸事業準備へのご貢献が大いに期待されています。よろしくお願いいたします。(記・神谷)

## 就任のご挨拶

荒川合気会 植田 純子



この度東京都合気道連盟の理事という大任を拝命いたしました。

二年後に四十周年という大きな節目を迎えようとしている都連で、いてくれて良かったと思っていただけのように、未熟ながらしっかりと努めて参る所存です。

加盟団体の皆様と共に連盟の活動を盛り上げ、合気の道を志す同志を増やしていきたいと考えております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 令和五年度初心者指導法講習会の報告

令和五年七月三十日(日)港区スポーツセンター武道場にて東京都合気道連盟主催による令和五年度東京都合気道連盟初心者指導法講習会が開催されました。講師に入江嘉信本部道場指導部師範をお招きし、人数制限なしで行われました。三十四団体九十名、役員十三名が参加しました。また青山学院大学体育会合気道部より二名が講師の随行として参加しました。

講習会は十三時十五分から一時間半行われました。船漕ぎ運動、準備体操の後、半身の取り方、体の変更を行い、入江師範は、足の運び、重心の移動などを丁寧に説明されました。続いてその注意点を意識して四方投げ、一教、入身投げの基本技を行い、初心者を受け取る時、受け身を取る時に指導者として気を付ける点も合わせて指導なさいました。また説明の際には、合気道開祖植芝盛平翁の書籍「武道」や宮本武蔵の「五輪書」から多くの言葉を引用されました。



途中の説明

の際に「少年部でも初心者でも有段者でも一番大事なところは絶対に譲らずに指導する。あきらめずに何度でも説明していくことが必要だ」と思います。」と入江師範の指導者としての心構えを強く感じるお言葉も頂きました。

最後の閉会式にて入江師範より総評を頂き、初心者指導法講習会は無事に終了いたしました。その後、情報交換会が行われ、四十七名が参加いたしました。

(記・小柳)



## 初心者指導法講習会感想

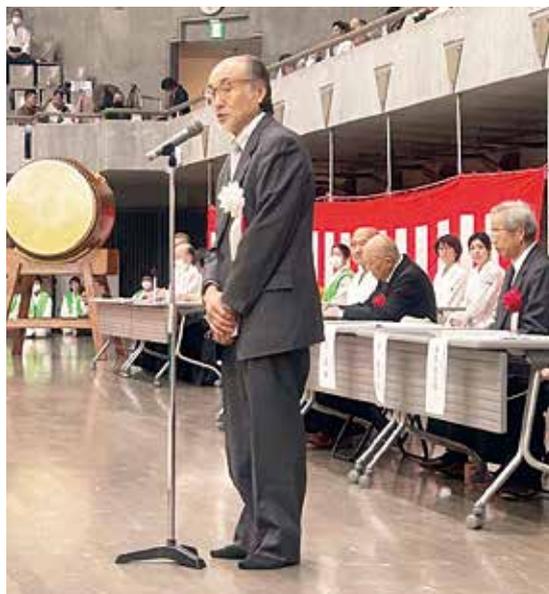
品川区合気道交友会 石浦 久代

コロナ禍後、ほぼ制限なしでの開催は初めてのこと、参加者九十名余りと大変盛況で、久しぶりにお会いした方、初めてお会いした方、普段とは違う方々との稽古は楽しく、刺激を受けた、あつという間の時間半でした。入江師範による基本技を中心とした講習は、いつもの技を違った視点で捉えるきっかけとなり、とても興味深い内容でした。初めての人には戸惑いもあったと思われまます。私の所属する品川区合気道交友会は、普段より入江師範にご指導いただいております。ご説明いただいたこともありますが、実践は容易ではないと日々感じています。今回ご指導いただいた内容は、道場内で共有し、初心者に限らず、会員全員で研鑽していきたいと思っております。最後になりましたが、開催に際し、ご尽力くださいました都連役員の方々に、関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

渋谷区合気道同好会 生田 泰宏

講習会では、正しい姿勢、足さばきや受け身などの基本動作、そして、基本技を指導頂きました。稽古場を確保することが難しい道場では、初心者と一緒に稽古することが多く基本がおざなりになってしまいがちです。しかし、その基本とその大切さを理解し習得することが大切だと改めて理解することができました。また、五輪の書などの武道関連の文献の紹介や合気道の歴史について、初心者の受け取り方など、初心者にはモチベーションを高めるために楽しみながら学べる環境を提供することが大切だと感じました。私は、本部道場で合気道をスタートしたので、実際に初心者クラスで入江師範に指導を受けていました。入江師範は余っている生徒がいる場合、一緒に組んで稽古をされておられ、私にとっても大変貴重な経験でした。

# 令和五年度東京都合気道演武大会



十一月二十三日(木・祝)、令和五年度東京都合気道演武大会が東京綾瀬の東京武道館にて開催された。参加は東京都合気道連盟加盟の八十四団体、一〇〇八名に上った。本大会はコロナ禍を経て四年ぶりの開催であったが、その規模はコロナ前とほぼ変わらぬものであり、あたかもこの演武の大舞台を皆が待ちかねたかのようにであった。

大会は、木下悦子東京都合気道連盟副理事長により開会宣言がなされ、藤城清次郎同連盟理事長による主催者挨拶、来賓として村上修史東京武道館館長、林典夫(公財)合気会常務理事、尾崎响全日本合気道連盟理事長からお言葉をいただき大会は始まった。

第一部および第四部は団体演武で、それぞれの団体の個性を生かしつつも合気道の良

さを大切にした演武を披露いただいた。袴・白帯・色帯と大人子供が混ざった演武をされた団体もいくつも見られ、幅広く参加いただいているということであろう。

第二部は次代を担う高校生による洗練とした元気の演武の披露があった。四団体、二十一名による参加であった。第三部は各団体の推薦による三十七名に個人演武を披露いただいた。年齢は二十代から七十代と幅広い世代による演武であった。最後に、本大会の締めくくりとして、本日の白眉、入江嘉信合気道

本道場指導部師範、鈴木俊雄同師範、中村仁美同指導員に模範演武をいただいた。技は、立技、座技、短刀取と幅広く、スピーディーかつ力強い技の数々をご披露いただいた。熱意溢れた四時間はあっという間に終わり、大田勤東京都合気道連盟副理事長の閉会宣言のもと、大会は成功裡に終了した。なお演武大会の開催にあたっては、朝の八時三十分から東京武道館に各団体から集ってくれた百三十名を超えるサポートスタッフの協力があってこそということをお伝えしたい。

演武大会の後、新宿に場所を移し、参加団体による情報交換会が行われた。ふたたび合気道の演武ができるようになった喜びを皆で共有し、これからの合気道の益々の発展を誓う会となった。

(記・井阪)



日本武道協議会  
少年少女錬成会優良団体表彰

合気道自由が丘道場代表 多田 宏

令和五年度少年少女武道優良団体の表彰を賜りましたこと、光栄に存じております。

当道場は昭和三十六年十月に多田宏師範の自主稽古場として設立し、六十余年の間多田宏師範ご指導の下、日々稽古に励んでおります。当道場では呼吸法と気の流れの錬磨を中心とした稽古を通じ、対立や対峙という感覚を超え、生命の力の高め方と使い方、心と身体の法則を、深く探求していくための稽古をおこなっております。

合気道の本質は「武術にして冥想」「動く禅」ともいわれ、目前の勝負にとらわれず、人間の道と命の力の真の発揮を求めた日本武道の伝統を、最も強く受け継いだ「現代に生きる武道」といわれております。

少年部におきましても、幼少期よりこの心と身体の稽古をおこなうことで、社会に出て



からもこの稽古法を用い、各人の持ち場で主宰的に力を発揮し、進化向上に尽くせることを願っております。  
今後道場生一同たゆまぬ稽古をおこなってまいります。  
(記少年部連絡係 細川隆太)



新規加盟団体紹介

守清館・高円寺

代表 藤岡 洋也

東京都合気道連盟への加盟をご承認いただき、ありがとうございます。

当道場は、溝口守宏師範を顧問として、高円寺道場と新高円寺道場の二ヶ所で稽古を行っており、高円寺道場は平成三十年一月、新高円寺道場は自宅兼道場として令和二年一月に開設しました。

アットホームな雰囲気稽古を行っているため、大人だけでなく子供も通っており、親子での参加も多くあります。稽古は朝の時間帯を中心に行っていますが、朝は時間が取りやすく習慣化しやすいため、自分としっかりと向き合いながら稽古を積み重ねていくことを目標にできます。朝稽古によつて清々しい時間を過ごすことで、その後の一日は活力あるものになります。朝だからこそ、力任せではなく感性を大切にしたいと考え、相手よりも強くなることを追求するのではなく相手の弱さを感じること、かつ無理なく相手の中心に働きかけることを大切にしています。



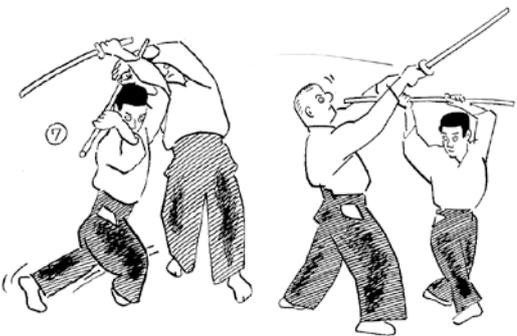
高円寺という地域に根差しながら、合気道の精神を広く伝えていけるように精進してまいります。

高伝館池袋道場

道場長 今井 俊夫

当道場は針すなお師範が一九九〇年に佐賀で創設された高伝館の流れをくむ道場です。かつて『本物はすべて無駄なく美しい』と提唱した針師範が創始した体の杖(たいのじょう)・杖術(じょうじゆ)を稽古しております。

まずは体術の稽古として体の杖の順に稽古します。杖術とはいえこれは合気道そのものだと思います。それは互いに武器を持ちながらも相手の手の内に入り、打つ、突く、叩く、投げることで相手を制する。もちろん試合はありません。取り杖に対して打太刀もしくは打ち杖が仕掛ける。体術の一教、四方投げ、入り身投げ、呼吸投げを想起する技が多々あります。常に相手との間合い、運足に留意し、余計な一歩などは怪我の元となります。円の合気道と直線の体の杖の融合する瞬間が体感できます。



これからもどうぞよろしくお願いたします。

板橋合気倶楽部

代表 斉藤 弘毅

この度、東京都合気道連盟へ加盟しました板橋合気倶楽部 明友会です。私どもの会は二〇一五年から板橋区小豆沢体育館、北区桐ヶ丘体育館、浮間中学校で活動しています。今年で活動し始めてから八年と日の浅い会ですが、子供・大人と一緒に稽古を行い、楽しく伸びやかに稽古を行うことに努めています。また、本部道場 横田師範から有段者



にご指導頂き、徒手稽古の他、剣・杖の稽古にも励んでいることが特徴です。  
今後東京都合気道連盟の皆様と大きく活動したく、宜しくお願致します。





### 全国高等学校合気道連盟演武大会

#### 合気道三心会 道場長 熊澤 美裕紀

令和五年八月二日(水)東京武道館において、第二十回全国高等学校合気道連盟演武大会が開催されました。今年も四年ぶりに感染対策等の制限なく開催され、高校連盟加盟三十五校の合気道部員に、東京都、千葉県、神奈川県、茨城県の各連盟所属の道場で稽古する高校生が加わり、約三百名が会しました。東京都からは新川塾六名、土井道場一六名、合気道三心会一名の高校生が参加しました。

十二時に始まった大会では、加盟校部員の演武に続き、各連盟の高校生が演武を披露し、植芝充央合気道本部道場長による演武で第一部が締めくくられました。続いて第二部では小山雄二本部道場指導部師範による基本技を中心とした講習会が一時間行われ、初めて会う相手とも積極的に組んで稽古していました。全国的な高校生の交流の場がない中で、同じ世代の演武を見たりともに稽古することは有意義な機会であったと思います。今後も高校連盟の活動にご理解いただきますようお願いいたします。



### 生涯スポーツ功労者

#### (文部科学大臣)表彰を受けて

#### 江東区合気会 小林 正明

令和五年十月十三日(金)千代田区霞が関文部科学省中央合同庁舎講堂において令和五年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣表彰主催スポーツ庁)が室伏広治スポーツ庁長官立会の基行われた。

この日は、北は北海道から南は沖縄まで全国からあらゆるスポーツ、武道に永年普及と発展に尽力があつた百六十一名が表彰され、江東区合気会小林正明会長が生涯スポーツ功労者として表彰された。

この度は、文部科学大臣による生涯スポーツ功労者の表彰を受け、大変名誉なこと至上の喜びであります。推薦戴いた江東区体育協会と大学の時から今日までご指導を戴いている遠藤征四郎師範及び江東区合気会会員の皆さんのお陰と感謝しております。思い起こせば、昭和四十一年九月大学で合気道と遠藤先生に出会い、その後防衛庁内勤務、防衛庁合気道連合会の会員として庁内の合気道の稽古、また江東区に合気道の



## 主 要 行 事 予 定

団体を大学での合気道部であつた数人と立ち上げました。そして江東区区内で活動していた数団体の合気道会と連盟を結成し、江東区体育協会に加盟し、江東区での活動基盤を固めました。平成十二年からは、東京都合気道連盟の理事に就任しております。今回の表彰は、江東区合気道連盟会長とし

て表彰を受けたものであります。近年三回の病気を経験し、コロナ禍で殆ど稽古できない日々がありましたが、最近少し稽古ができるようになり、今回の表彰を機に少しでも稽古に励み、「相手を生かす合気道」を目指し、微力ながら合気道の普及発展、後輩の指導育成に努めていく所存であります。

### 東京都合気道連盟主催行事

- ◆ 令和五年度少年部指導法講習会
  - ◇ 期日：令和六年二月二十五日(日)
  - ◇ 講師：鈴木俊雄本部道場指導部師範
  - ◇ 場所：港区スポーツセンター
- ◆ 第四十回評議員会
  - ◇ 期日：令和六年四月二十日(土)
  - ◇ 場所：日本教育会館
- ◆ 令和六年度東京都合気道錬成大会
  - ◇ 期日：令和六年六月二十三日(日)
  - ◇ 場所：東京武道館
- ◆ 令和六年度東京都合気道演武大会
  - ◇ 期日：令和六年十一月十六日(土)
  - ◇ 場所：東京武道館

### (公財)合気会主催行事

- ◆ 第六十一回 全日本合気道演武大会
  - ◇ 期日：令和六年五月二十五日(土)
  - ◇ 場所：日本武道館
- ◆ 第14回国際合気道大会
  - ◇ 期日：令和六年九月三十日(月)
  - ◇ 場所：オリピック記念青少年総合センター

### (公財)日本武道館主催行事

- ◆ 令和六年度地域社会合気道指導者研修会
  - ◇ 期日：令和六年三月二日(土)～三日(日)
  - ◇ 場所：東京武道館
- ◆ 令和六年度全日本少女合気道錬成大会
  - ◇ 期日：令和六年七月二十一日(日)

### 東京武道館主催行事

- ◆ 令和五年度第五回広域合同稽古
  - ◇ 期日：令和六年一月二十五日(木)
  - ◇ 講師：鈴木俊雄本部道場指導部師範
  - ◇ 場所：東京武道館
- ◆ 令和五年度第六回広域合同稽古
  - ◇ 期日：令和六年三月十四日(木)
  - ◇ 講師：櫻井寛幸本部道場指導部師範
  - ◇ 場所：東京武道館

### 編集後記

コロナの五類移行後初の年末年始、四年ぶりとなる新年行事に万感の思いを抱いている方も多いと存じます。東京都合気道演武大会も昨年十一月、四年ぶりに開催され皆様の笑顔に再会できました。誌面に紹介しきれないほどの多くの素晴らしい写真の数々、選別できないというありがたい苦勞も懐かしく感じました。

今年もよろしくお願いたします。(記・美濃敏)

# 東京都合気道連盟

〒162-0056 東京都新宿区若松町17番18号 (公財)合気会内

電話 03-6457-3315

F A X 03-6457-3317

E-mail: [info@tokyo-aikido.com](mailto:info@tokyo-aikido.com)

<https://www.tokyo-aikido.com/>

